

講演 エスペラントの詩人 ウィリアム・オールドの世界

Die Welt des Esperanto-Dichters William Auld aus der Sicht von Clemens J. Setz

メルク「かけはし」文学賞受賞式に
来日するオーストリアの注目若手作家
クレメンス・J・ゼッツによる講演会。
国際共通語エスペラントを用いる作家と
して初のノーベル文学賞候補となった
オールドの詩のドイツ語訳を2018年に
出版した経験をもとに語る。



2018. 11. 14 (Mi.)
17:00 - 18:30

Sophia Universität (Yotsuya)
Gebäude 7, 14. Stock
Deutsch (gedolmetscht ins Jap.)
ohne Anmeldung, Eintritt frei

2018年11月14日(水)
17:00 - 18:30

場所 **上智大学 7号館14階
特別会議室**
言語 **ドイツ語(日本語通訳つき)**
参加費無料、申込み不要



主催 上智大学ヨーロッパ研究所
後援 ゲーテ・インスティトゥート東京
Eine Veranstaltung des Europa-Instituts der Sophia-Universität
unterstützt vom Goethe-Institut Tokyo



上智大学ヨーロッパ研究所 〒102-8554 東京都千代田区紀尾井町7-1
上智大学中央図書館7階 721B
Tel: 03-3238-3902 E-mail: i-europe@sophia.ac.jp